

貨物輸送の実態を把握するための地理情報システムの開発

属国権

本研究では、貨物輸送効率化において、地理情報システム (Geographic Information System : GIS) の基本概念に基づいた貨物輸送の実態を把握するための貨物輸送版GISを開発しました(図)。まずは、貨物輸送に関わる各種既存データを用いた貨物輸送の地理空間データベースを整備します。また貨物の発送地から到着地までの荷主の輸送ニーズに対しては、それに基づいてトラック車種・道路経路や貨物駅・貨物列車などの設定・選択をパソコンの電子地図上で操作し、輸送シミュレーションを行います。そして出力としては、鉄道輸送と道路輸送の状況を比較・考察し、貨物列車の輸送実態を地図上で視覚的に表示します。これらの

結果は、利用者や事業者にとっては、有益な分析・評価・判断情報であると考えられます。

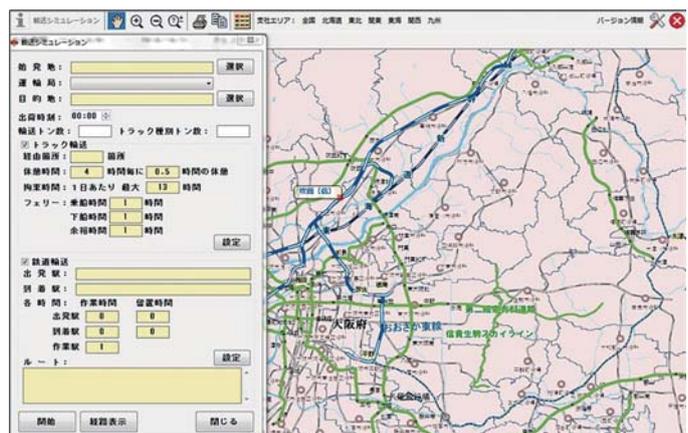


図 貨物輸送版GISによる輸送シミュレーション